

第 21 回 立川市通学路安全対策検討委員会（若葉町地区）

日 時：令和 4 年 6 月 30 日（木） 14:00～15:00

場 所：若葉台小学校

出席者：広瀬委員（立川市シルバー人材センター）

松村委員（若葉台小学校校長） 下田委員（小学校保護者）

杉浦委員（市学務課） 田中委員（市学務課）

事務局：菅原（市学務課）

議事 1. 意見交換

- ・ 4 月から 6 月までの振り返り
- ・ 交通ルール指導員の委託について

2. 今後の予定

第 22 回 通学路安全対策検討委員会（若葉町地区）

開催予定 令和 4 年秋頃

1. 意見交換

○4月から6月までの振り返り

今年度になってからの児童の登下校の様子について、意見を述べた。

- ・歩道が整備されている地域なので、安心しているところではある。また、交通ルール指導員も配置されているので、より安全が保たれているが、その分、児童自身が確認をしないで通りを渡ろうとし、交通ルール指導員から止められるという姿が見受けられるので、自分の身は自分で守るという意識を持てるように指導していきたい。
- ・若葉台小西側T字路を渡らせないようにするため、鎌倉 Pastaのある交差点において、児童を若葉ケヤキモール側の歩道へ誘導するという対応をとっているが、児童の中には鎌倉 Pastaのある交差点を経由せず、そのままT字路を渡ってしまう子がいる。
- ・登下校に慣れてきたということもあって、上級生の中に、渡らないことになっている箇所を渡っている児童が見受けられる。あらためて、通学路を守るよう指導する必要があると思われる。
- ・若葉大通りの道路標示が薄くなってきているので、再塗装を要望していきたい。また、今年度初めに立川警察署へ挨拶に行った際、交通違反の取り締まりを依頼したが、結局実施されていない。通学路に立ってもらっただけでも効果があるのだが、なかなか難しい模様。
- ・せっかく府中道にラバーポールを設置してもらったのだから、実際に通行車両が速度を落とすようになったという様な効果をアピールできるといいのだが。
- ・鎌倉 Pastaの東側で宅地開発が行われているが、その児童についても、若葉台小西側T字路を通らせず、鎌倉 Pastaのある交差点を経由して、若葉ケヤキモール側の歩道を歩いてもらう。多少遠回りになるが、より安全な道を通ってきてもらうことを優先する。
- ・若葉台小北西方面の幸町4丁目でも宅地開発が行われており、隣接校を理由とする指定校変更が多く出されると思われるが、保護者による安全確保を前提として、登下校の安全について、より注視していきたい。

○交通ルール指導員の委託について

あらためて、交通ルール指導員配置の経緯を確認し、今後の見通しについて、意見を述べた。

- ・若葉台小学校は、旧けやき台小学校と旧若葉小学校を統合して設立されたことから、通学路の大幅な変更、特に今まで渡る必要が無かった五日市街道を渡ることになるため、市が立川市シルバー人材センターと委託契約を締結し、1年生児童の登下校時に交通ルール指導員を配置してきた。平成30年度より配置をし、今年度で5年目になることから、委託という形式ではなく、他校と同様にシルバー人材センター会員による見守り事業（ボランティア）、保護者や地域住民による見守り活動に戻す方向で検討したい。
- ・学校運営協議会も交通ルール指導員が経過的措置であることは承知しているようである。
- ・統合時の経緯を知っている保護者ばかりではないので、交通ルール指導員配置があくまでも経過的措置であることを早めに周知していくべきである。
- ・保護者への周知は、市からよりも学校からの発信の方がより保護者は見てくれると思われる。
- ・小学校、保護者代表、教育委員会の連名で、保護者への周知を行うこととする。
- ・旧けやき台小学校PTA会長と旧若葉小学校PTA会長の連名で、交通ルール指導員を旧若葉小学校

議事要旨

で3年間、新校舎で3年間配置してほしい旨の請願を出した経緯もあるので、来年度が最後であるという認識ではいる。

- ・来年度を移行期間と位置付けて、再来年度は保護者が中心となって子どもたちの安全安心を担っていけるようにしたい。そのためにも、今のうちに保護者が実際に通学路に立ってみて、どのような危険があるかを把握してもらえれば、子どもたちに注意していくようになるだろう。
- ・今のうちに交通ルール指導員のいないのが普通ということを理解してもらい、併せて、自分の身は自分で守るという安全への意識を高めていってもらいたい。
- ・委託終了後のシルバー人材センター会員による見守り事業としては、小学校前は配置できるが、五日市街道についてはその時の状況による。
- ・移行にあたっては、五日市街道の横断をより気にかかけたい。
- ・五日市街道は上級生が注意して渡っていれば、下級生もその様子を真似して渡ってくれるのではないかと。また、登校時は若葉町駐在所の警察官が立ってくれているのも安心できる要素である。

2. 今後の予定

今回は令和4年秋頃の予定。